

# 次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点（長野県全域）

## 研究シーズ志向と市場ニーズ志向の産学官連携システムによる両輪駆動・相乗効果型のイノベーション創出

### 総合調整機関

公益財団法人 長野県テクノ財団  
〒380-0928  
長野県長野市若里1-18-1  
長野県工業技術総合センター3階  
TEL026-226-8101

### 参画機関（太字はプログラム実施機関）

- 産…一般社団法人長野県経営者協会
- 学…**国立大学法人信州大学**
- 官…長野県
- 金…株式会社八十二銀行



プロジェクトディレクター  
**小泉 博司**

略歴：長野県職員として37年間  
商工労働行政一筋に携わり、産学  
官金連携に精通する。  
平成22年より公益財団法人長野  
県テクノ財団専務理事を務める。

当県産業界が持つ得意技である「超精密技術」について、メディカル分野の製品・部品・システムへの応用を促進し、5年後10年後の当県産業を牽引する新たなクラスターづくりを目指している。そのため、健康長寿県「長野」の産学官金が一丸となって、素材・モジュール等の研究開発や事業化に取り組み、メディカル産業の進歩と発展に貢献していきたい。

### 地域イノベーション戦略

長野県産業の強みである超精密技術と大学等の素材技術シーズを融合した研究シーズ志向の産学官連携システムに、医療現場ニーズに応える市場ニーズ志向の製品具現化促進システムを発展させることにより、次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点の形成を目指す。さらに、地域企業の優れた技術の海外企業への売込みや海外の大学・研究機関等とのネットワーク構築による国際的な展開を推進し、国際競争力のあるメディカル機器産業の集積形成を図る。

### 事業の内容

#### 1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積（実施機関：信州大学）

新たなメディカル関連機器の開発を目指している地域企業から若手研究者を信州大学医学部に招へいし、医療現場からの医療機器等の開発ニーズに応じて、研究者自身が所属する企業が保有する世界的に秀でた技術シーズに、地域の産・学が保有する技術シーズを効果的に融合し、新規メディカル関連機器の研究開発を進めている。

#### 2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施（実施機関：信州大学）

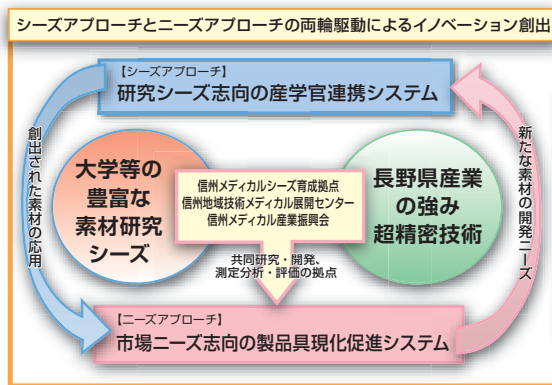
ものづくり企業技術者への臨床研究や治験等の基礎講習、大学等の工学系研究者や学生に対するメディカル機器の市場動向（使用現場動向）の理解度強化やレギュラトリーサイエンスの講習、医師や看護師等に対する“ものづくり意識”の強化のほか、一般県民のメディカル産業に対する理解や協力意識の向上を図るセミナーを実施している。

#### 3. 大学等の知のネットワークの構築（実施機関：長野県テクノ財団）

県内企業の各階層に応じたメディカル産業参入に係わる支援を強化・拡大するため、医療現場でのニーズ発掘と県内企業の技術シーズへの繋ぎ、関係機関との連携など幅広いコーディネート活動を実施し、参入意欲のある企業の発掘・育成から要素技術・機器開発の支援、技術シーズの国内外医療機器メーカー等への売込み支援を実施している。

#### 4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化（実施機関：信州大学）

信州大学ヒト環境科学研究支援センター機器分析部門の既存機器と、科学技術振興機構の地域産学官共同研究拠点整備事業で導入した機器の計50機器を地域企業等に広く開放し、機器オペレーターを雇用し設備・機器の共用化を図っている。また、県内外の各機関等へ広く案内し、利用者向けの機器講習会等を実施して利用促進を図っている。



事業イメージ



COMPAMED2012（ドイツ）での長野県ブース出展